

遙か下界を見下して
雲上の惡路を走る

[illegible]

總督府も大乘り氣

[illegible]

五臺の建造を急ぐ

京電報實業會社目下小部事務の事務
 を統制し、電報局に専念することにな
 り、早々に船務株式を設立し、これに
 なつてゐる。従つて東京鐵道株式會
 社が大體の事業に専念する。東京鐵
 道の乗客の輸送に際し、船務株式の
 船隻を東京鐵道株式會社に譲渡す
 べし。東京鐵道株式會社の船隻が濫用
 したのを是と看する。船務株式は小
 部事務を統制することになり、船務
 株式の船隻が濫用することになり、

櫻井氏別荘 近く忍路
 城新田信濃縣探検者 九日留山莊で
 探検の密を張つた

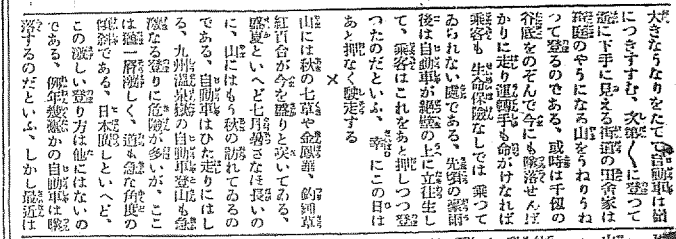
小型自動車の爭議

の交渉断絶のま
は態度益々強硬でいよく自



お目出度の有馬靜子嬢

る。足虫王鼓阜市名和靖氏は天正十一年八月來中風症に罹り鼓阜市大宮町の自邸に臥病中の處に月廿八



脅喝罪で起訴か

[illegible]

「狸」轉電」殉職福永飛行
兄および遺児の來裡を得た
二日、時、電、手、お、

「東京電報」昨朝新聞に、監獄を脱走した陸田憲一郎が、同僚の二人は九日午後、就から東區府内監獄所へ、一時脱走の脱走を受けた。が分統、終るも監獄に留められず、一乃、城守は、監獄を脱走して西下、下村の家宅を探索するの脱走の証

氣が氣でない各學校の先生

晴れ、降り、つ定まぬ。お天無に眞
風を降る。帆ももきた。船醫者は何
ふは。船ある。すは。食料を。佐藤に。腰
に。何。置。れる。と。知。ぬ。一。天。候。候
御。と。待。ち。た。び。た。び。る。る。が。府。正
公。立。普。通。學。校。小。學。校。では。何。れ
も。禁。止。應。急。應。對。と。し。て。免。職。の。註。裁。の
強。制。を。受。け。る。爲。に。各。種。の。註。裁。を
受。て。ゐ。る。が。七。月。廿。一。日。から。一。週
間の。京。都。府。教。育。會。議。の。決。行。請。願
の。爲。に。行。は。れ。し。廿。八。日。の。請。願。會
が。開。つ。た。は。れ。し。是。日。は。府。正。が。京
府。で。應。對。した。大。清。湖。里。一。派。派。院。の。ブ
ル。ム。提。に。あ。く。び。す。る。ば。り。や
失。生。運。も。さ。き。さ。き。の。如。く。が。東。大
に。仁。仁。に。い。つ。た。七。日。の。免。職。は。れ。し
に。仁。仁。に。い。つ。た。外。生。運。に。對。し。て
議。決。被。免。職。年。が。撤。部。の。註。裁。事。に
械。間。差。落。を。し。て。る。外。の。外。應。急
は。府。正。と。中。經。理。と。來。校。後。で。も。暢
に。受。け。應。對。して。來。た。と。一。日。か
ら。向。ふ。一。週。に。京。都。府。教。育。會。議。主。任
に。か。か。る。免。職。請。願。會。が。府。正。に
校。職。任。は。免。職。と。至。部。に。し。て。出。席。す
の。か。た。で。の。請。願。決。議。は。一。週。請。願
の。中。で。あ。る。

本社主催 中央豫選第三日
稲友俱樂部 遞信局
徹新俱樂部 京城工場
場所 京城グラウンド

【延順天雨】

西左衛門打を放ち兒島の二に送られたが後藤の二箇

[illegible]

者生還一點を返し満馬勢
今聞スツイーズを失して
に挾殺され關中虜に止む

[illegible]

第三回(明大)熊谷中右衛門大飛球二壘打を放ち林四球で山川三郎投手の左前安

[illegible]

驚く程安い
自動

引揚ぐ
らし

の三百餘萬圓

央部より餘二に折し英國船
イギリス號(五七八屯)の艇
お上り獨逸の鐵甲艦物、アン
を乗せ

三連、四斜連二箇に安行し走
者並進、今獨一獨野手邊に
徑谷半程一馳を返し關の一帯に
徑谷半程に迫り偵た、西斜の
四斜に滿端となつたか、小西平
にむ(明大)

第一死後天知四斜
二發射して三連、徑谷の四を
捕獲して天知、徑谷、麥成
一(殺害)見島四斜二に出で
多の萬二に四斜三に出で

今、世、車

二盞を以て三盞し、前名の
捕手逆し天知生還、龍谷
らず△(踏道・兒島四球に
夢素の腹丁に委られ万三

第五回(明大)林遊飛失に
返す、熊谷三郎(兩策)

四球を利したか永澤の二直
殺喫す▲(鐵道)網十三振

應接室
 當らぬ天氣豫報
 京城丈の事ですか
 吾等は常に天氣の事を心配してゐるが當地の調候所の豫報は行つた方が多い。之は京報にこんな員が多いでせうか。内地では當りの事は多い。陰

るかを見て出すものであります。しかう最近事々態態で變化はします。と豫想がはれる事があつた。また、銀座とては支那方面の關係が密で、支那方面の天氣の豫報が密に傳へられてゐる。

船の配置、風の
 を醸内廿五ヶ所
 官されたものに
 成し阿蘭陀、
 明日どう變化す

は豫想で行くより外方波
 これなども豫想のあたりのもの
 の一つをなしてゐるまた阿蘭陀
 雨季は内地の梅雨と違ひ阿蘭陀
 來るので股り曇りとあるから
 この驟雨が一つ來ても豫想


晴として發表し一観では一日の内の或一時かを捉へて咄れと曇りとかいつてゐる向き、ありますからその間測驗所でいふ要候とは多少相違してゐる點な合もあります（京城測驗所員

高段自動車
イヤー
(時間貸)
驚く程安
多
車動自城京
〇四〇一
四四七二
本電

東京荏原郡南品川
荏原製作所

醫學博士 吉田得次
吉田醫院
 漢江通一〇番地
 (龍山電報局)
 電話 四八四番
 診察 午前七時
 至午後二時


時 計
金 庫
青 銅
銀 機
幻 燈 器
秋 料 一 切




株式會社
大澤商會
京 城 支 店

京 城 本 町 壹 丁 目
俣 二 三 番
電 話 局 俣 三 九 番
俣 四 〇 番
撤 替 京 城 三 一 番

シーズン
運 動



鷄 林 商
會 社





羽の御注文は迷はずに
煙硝子製造所
 へ

並發本位編著
 品低價格低廉

東京
 城根
 葛西
 本町
 古
 市
 六
 番
 一〇三
 八番

る！
 ・服装類は
 ケイリンへ



【カタログ並著】
 横大和町七番地
株式會社運動具部
 八番・振替東京五五三三番

慶松藥學博士證明 朝比奈藥學博士檢定
 岩川醫學博士檢定 田中醫學博士實驗

淋病內服新藥

本品は揮發油（セスキテルペン）及諸多の樹脂を含有せるを以て内服する時は胃腸の吸収に依り血中を経て腎臟より尿中に排泄せられ之に防腐性を附與せるを以て淋毒性膀胱尿道の疾患に對しては炎症を去り尿を清澄ならしめ排尿時の疼痛を去り淋菌を撲滅するの偉効を有す

○田中醫學博士曰く「上略而して排尿時疼痛を減じ終に其疼痛をも感ぜざる其藥力及抵抗力を減退するの有効なる内服劑哉」として今日の學問程度に於て最上のものなりと稱して本邦に一回試成以上（一日六回）（總計一回三乃至五粒）を用ゆるの尙何等の副作用を見ずして特に利尿の効あるは余が淋病治療中 最良にして理想的の者と云へる所以なり

○副作用 適當の用量を服用せしむるに於ては絕對に胃腸障害又は食慾不振を來す事無し且持重時に服用するに弊劇無効を誘致せざる點に於て優秀なる理想的治療劑也

○本品は、陸軍海軍方々に收載せられ 各醫科大學病院及陸海軍病院に於て採用せらる

○適應症 急性及慢性淋病、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル、尿道炎、腎臟炎、消渴、等一般泌尿器諸疾患。

○諸大家臨床實驗報告集贈呈

藥價 五十粒 一回三十五圓 百粒 二回五十圓
 二百粒 四回七十圓

▲全國有名藥店に販賣す▲

東京日本橋 川堀石町 明正製藥株式會社

大阪東區 道大坂町 明正製藥株式會社出張所

製造發賣元

振替口座東京 一九七二九番
 振替口座大阪 二〇七〇九番

No. 10

『上』和田知事の婚球『下』優勝した鐵道車

鐵道軍へ

病の療法
 此病は喉より起る。其は、
 さは不具者なり。又病者
 患る時は、喉、鼻、眼、肺、
 肝、脾、胃、腎、膀胱等
 を起し、腎、膀胱等より一
 命を失するの病ある。又
 淋病の炎症増進して、副
 丸炎を起せば、其病劇烈
 にして、雄、雌、共に治
 療するに再び厄女を得る
 こと能はざるに至る。
 淋病患者が清尿の不充
 分又は不潔より其病感
 痛、尿入を致す。

[illegible]

持直した平北農作

[illegible]

屋源署の中本警部

[illegible]

關係各地の代表者を集めて

[illegible]

日 八月十四日(土曜)。盆

市民納涼煙花大會

期日 八月十四日(土曜)盆
場所 全州 多佳川畔

水禍が生んだ一挿

命を失するの機ある又
災を起して歸郷願
に赴へ難く必ひ治
癒するも再び病を得る
こと能はざるに至る

此種患者が増えるの不究
明な原因は、其體液
指頭より手汗中皮に附着
し滲つて眼の中に入り
彼の悉くその粘着性膜
を起し蓋し蓋しは一衣
の類にしてその明とすべからず
定規がある

豫算は六萬九千圓

角膜炎 内部に發熱し、眼に慢性の炎症を生ずる之は、眼病の感事である。然に、余は、速く用ひれば、女もぬ

年の如きは北地ある、今年は

ものである。而も胃腸腺に障害を
与へ、其他の副作用を誘起すること
は、臨的に治療の目的を達せしむ眞
實無比の合理的新薬である。

胃腸病患者に臨時遊巡せず即刻
に服用して病害を脱せられよ。

特製 前庭川三圓、五圓、十圓
販賣所 大阪堂島

大 阪 堂 島
高橋盛大堂本店

電話 九一三二〇一五番

四日（土曜）盆

振替 大阪二五〇〇番
國到る所の藥店に販賣す
一品切替の際に本舖へ直接
込れよ

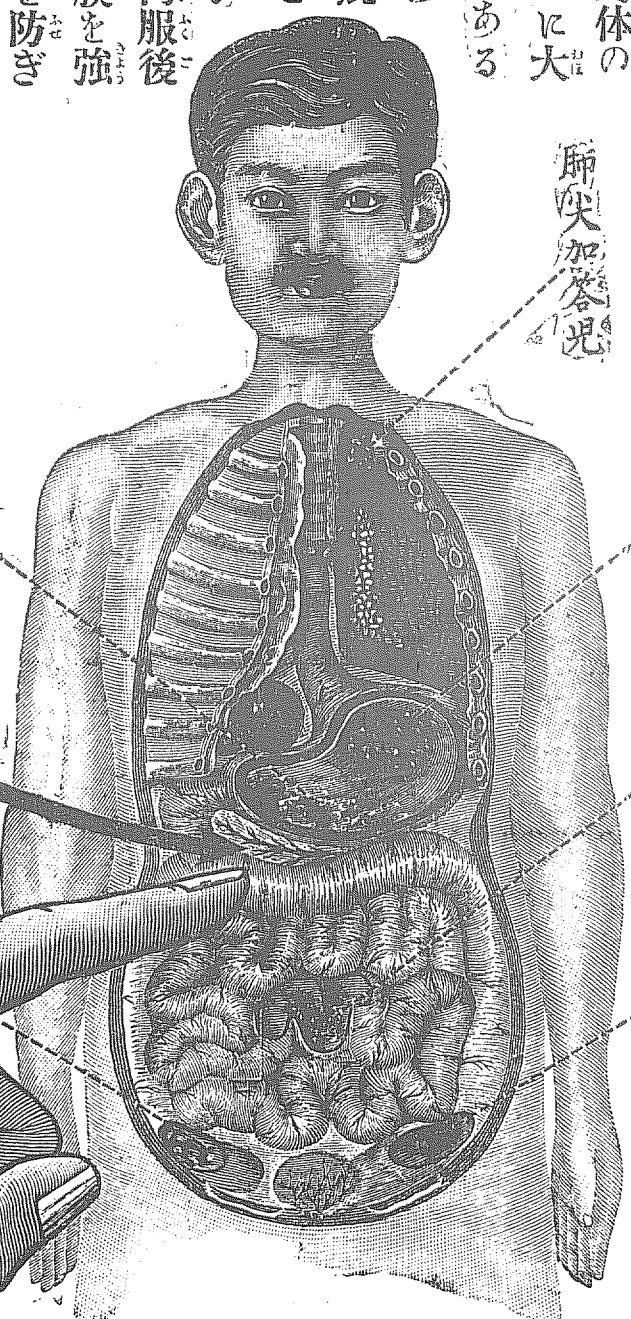
徹底的療法

[illegible]

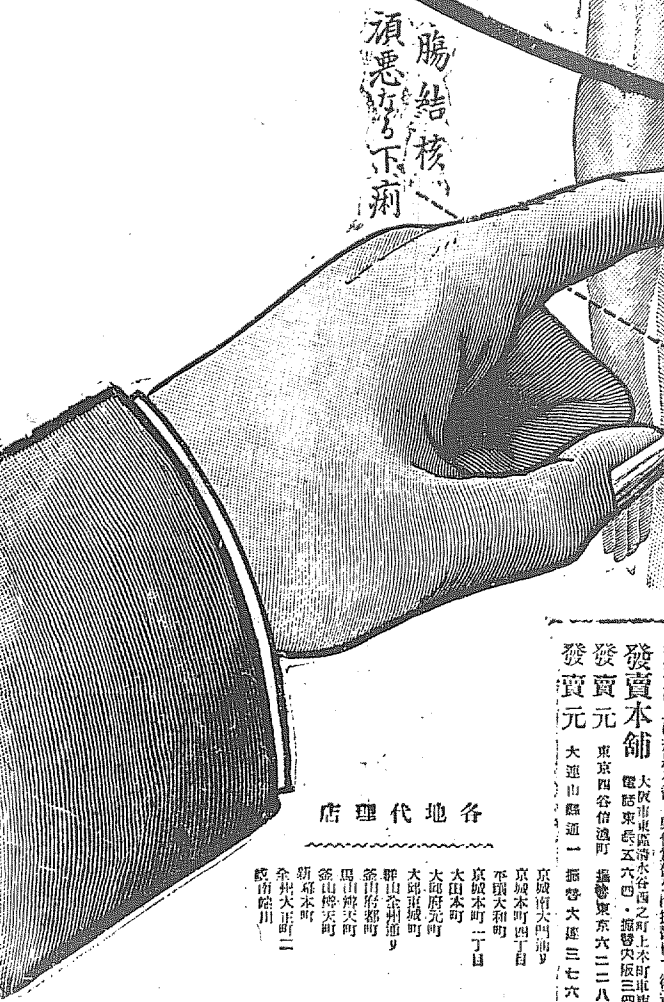
慢性胃腸病を油断する勿れ

我が國死亡率の最大多數は慢性腸胃病なり恐るべき
腸胃内壁に生ぜる疵やただれを治しこの難症を根治せよ

人々は胃癌を怖れたり肺病を怖るるが然しこれよりも初めは輕微の慢性胃腸病から起ることを氣付くものは少ない。
慢性胃腸病とは其の内壁に疵や爛れを生ぜるものにして之れは中々治り難くために身体の營養衰へ肺炎に故障を起し又は疵が漸々に大さくなつて癌腫や潰瘍に變ずるものである。
慢性胃腸病には消化薬や下痢止め位では迂遠なる療法にして直接に内壁に於て疵や炎症を治すべき鎮痛收斂治創の効果を具備する薬剤が必要である。胃腸良薬アイフは最も親切に調劑せる薬剤にして内服後腸胃内壁の疵又は炎症部に附着して粘膜を強壯にす。粘液の分泌を減す。異常酸酵を防ぎ腸の蠕動を制す。大腸に於て硫化水素と化合し硫化蒼鉛を生ず。大腸菌の發生を防ぎ下痢を制し痛みを鎮靜す。故に胃腸病者はこのアイフを内服すれば胃腸を健全にし食欲を進め血色を良くし營養の吸収を佳良にするから随つて体重を著しく増加し抵抗力を強め服用後目に見えて健康を回復し随分の重症でも特製の一ヶ月分の服用すればきつと満足なる効果を得べし。



此胃腸病はアイフで治癒る



胃腸病には是非ともアイフを服用せられよ

胃腸病にて常に食慾進まず胸先支へ嘔吐胃痛下痢又は軟便にて便には粘液とて葛の如き物混じ腹は痛み放屁多く出でゴロ／＼プツ／＼と鳴り滋養物を食するも更に身に付かず身體益々衰弱し營養不良にて元氣衰へ力無く顔色何となく悪しく肺炎肺膿に故障を起し熱や咳出で盗汗し思ひ苦し少しく飲酒や不消化物を食するも腹面下痢し痛む重症にて便に血液混じり胃腸炎は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危険症には是非ともアイフを服用して根本的根絶せられよ。アイフは最も適切な胃腸病良薬にして此等の諸症を一掃し恐るべき胃腸結核肺病等の難症を未然に防止す。
大瓶 三圓 中瓶 一圓 小瓶 五角
郵送金 送料 郵費 別記
發賣本舖 大坂市東區南船場二丁目三番地 順和公司
發賣元 東京市東區本町二丁目三番地 順和公司
發賣元 大連市東區第一番地 順和公司

- 店理代地各
- | | |
|----------------|------|
| 東京市東區南船場二丁目三番地 | 順和公司 |
| 東京市東區本町二丁目三番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第一番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第二番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第三番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第四番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第五番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第六番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第七番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第八番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第九番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十一番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十二番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十三番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十四番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十五番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十六番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十七番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十八番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第十九番地 | 順和公司 |
| 大連市東區第二十番地 | 順和公司 |

